

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	交通計画事務管理事業			会計	款	項目	大事	小事
				01	08	04	02	01 01
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	都市計画課				
施策	1-8	利便性と快適性を重視した公共交通機関の整備充実	主管課長	武田 淳				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	交通機関を利用する市民等	意図	円滑な交通計画事務の遂行を図れるようにする。
事業内容	交通計画共通の庶務経費の予算執行を行う。交通計画関連事務を適正に行う。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成17年8月のつくばエクスプレス開通や、バス交通の充実により、市内の交通利便性は向上している。</li> <li>T X 沿線整備による人口増加に伴い、市民の交通に関するニーズは多様化している。</li> </ul>			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 歳出伝票処理件数	28	17	18	件	→→	
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	関係機関との円滑な情報交換や、最新の交通計画情報を得ることにより、質の高い交通計画の推進を行うことができる。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成27年度においては、流山おおたかの森駅西口駅前広場の一時移設に伴う配布物や掲示物の作成のための消耗品購入があったことなどから、歳出伝票処理件数は増加となった。		
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,736,200	3,674,607	681,126			
事業費(b)(円)		1,247,110	219,607	154,026			
うち一般財源		1,247,110	219,607	154,026			
職員給与費(c)(円)		489,090	3,455,000	527,100			
人役・職員(人)		0.07	0.50	0.07			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>T X 沿線都市連絡協議会の幹事となり、事務量の増加が懸念されるが、引き続き常に削減意識のもと業務の執行にあたる。</li> </ul>	③取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>T X 東京駅延伸に関する業務などの増加</li> <li>協議会等負担金の引き下げ</li> </ul>
②今年度(H27)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>T X の東京駅延伸に向けた沿線都市との連携</li> <li>T X 沿線都市連絡協議会の運営、及び沿線イメージアップ事業の推進</li> </ul>	④今後の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き削減意識を持って遂行していく。</li> </ul>